東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Vol.44　第2176回例会　2011.7.21

今年度会長テーマ　和の心　自然に学びて未来を創ろう

■司会：野村（裕）
例会運営委員

■点鐘：小町会長

■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」

◆ソングリーダー：
村田会員

■会長報告　小町会長

現在、台風6号が各地に大きな被害をもたらして東に向かっています。東村山方面は大きな影響はないようですが、被害に遭われた人には心よりお見舞い申し上げます。先日、所用で水戸に行ってきました。向かう車窓から瓦屋根の棟部分にシートが覆ってある光景が目に入り、聞くところでは未だ瓦職人さんの不足で復旧できない状況のようです。震度6強の地震を体験した人の話では発生時には体が動かない状態と言っていました。今、まだ日本全国で余震で揺れています。いつ起きても対応できる備えは十分にしておくことが大切です。

この一週間、東京清瀬、東京武蔵村山ロータリークラブの例会に訪問してきました。やはりどのクラブも会員減少には悩んでいるようです。我クラブも野澤増強委員長のもと、45周年記念日までには40名の目標を掲げプロジェクトが計画されています。詳しくは8月の会員増強月間において、皆様に実施内容説明があります。会員皆さまには格段のご協力お願いします。
また、臨時総会で承認頂きました第五大奉仕部門に新世代奉仕委員会分野ができましたので青少年奉仕委員会を改称しました、青少年交換委員会が包括になりました。村田委員長さんよろしくお願いします。
先日、なでしこジャパンの金メダル獲得は沈みがちな日本に元気を贈って頂きました。本年度クラブテーマ「和の心　自然に学びて未来を創ろう」と五つの活動方針が意を同じくする内容でしたのでうれしく思います。
ちょっとこじつけの感もしますが。
1、仲間を信じリラックスしてのぞもう。
　・・・家族仲間を大切にゆとりをもとう
2、サッカーを楽しもう。
　・・・ロータリーを楽しもう。
3、メダルをめざしてがんばろう。
　・・・未来に向けて今できる奉仕をしよう
4、勝ち取って震災地の復興にエールを贈ろう。
　・・・若者にエールを贈る周年事業の企画をしよう。
佐々木監督の上からの目線でなく横からの目線で誰一人欠けてはならないチームの結束が大切と言っています。45周年事業計画、ＦＲＣ活動計画、そして発表して頂いた各委員長さんの計画の実現のために会員皆さまに多大なご支援を頂き、感動の一年になるよう私も精一杯頑張ります。

■幹事報告　野村（高）幹事

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／赤木　盛一　樋口　剛史
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500

■ガバナー事務所：
2014-15年度ガバナーノミニー候補者推薦のお願いについて
〆切　9月15日(木)必着

■東京世田谷ＲＣ：
「第17回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭」開催の案内及び参加の意向確認について
2012年(平成24年)5月19日(土)
於　横浜みなとみらいホール
〆切　8月19日(金)

■東京秋川ＲＣ：
「石井作市君ゴルフ1500回記念大会」開催の案内の受理
2011年9月27日(火)
於　立川国際カントリー倶楽部
会費　￥5,000

■国際ロータリー日本事務局：
8月のロータリーレート　1ドル＝￥80

■回覧：「心の東京革命」
「政治経済研究所通信」武蔵野大学

■出席報告　相羽例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
32	24	0	6	80.00

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：2名
■前々回出席率メークアップ修正後：96.67%
■前々会メークアップ者：
相羽会員：新宿西ＲＣ
土方会員：地区会議
野崎会員：地区米山委員会

■ニコニコＢＯＸ　山宮クラブ管理委員長

■皆出席：
野澤会員(16回目)

◆小町会長、野村幹事：
本日クラブ協議会です。四大奉仕部門委員長発表よろしくお願い致します。
◆樺澤会員：写真ありがとうございます。

本日のニコニコ合計：　9,000円
累　　計　：　185,700円

■委員長報告

■田中ゴルフ部長

東京秋川ロータリークラブより、同クラブの石井作市会員が、このたび1,500回のゴルフを達成した記念大会開催の案内が届きましたので回覧致します。また、東京武蔵村山ロータリークラブのホストによる多摩分区ゴルフ大会が来る9月16日(金)に青梅ゴルフにて開催されることとなりました。
昨年は、当大会に於いて金メダルを獲得しました。今年も、2個目のメダルを目指しますので、皆様の積極的な参加、ご協力をお願い致します。

■野澤会員増強委員長

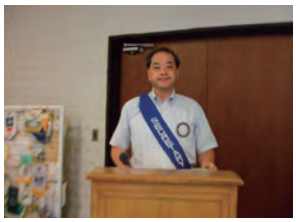
8月はロータリーの会員増強月間です。8月4日に会員増強の卓話をする前に、当日の予定を今日簡単にお知らせ致します。内容の説明については、村越副委員が行います。

■村越会員増強副委員長

①当日は、会場を4グループに分け、座席は、テーブルの上にネームプレートを置き、各グループのリーダーを定める。
②リーダーは、第1グループ野村(高)会員、第2グループ中條会員、第3グループ山宮会員、第4グループ田中会員です。
③参考のため、各グループに東村山商工会他各種団体名簿を置き、各リーダーのもと、紹介者リストを作成し、最後にリーダーが発表する。
そして私達会員増強委員会も頑張りますので、当日の例会は100%出席と皆様のご協力を宜しくお願い致します。

■クラブ協議会

■司会：野村(高)幹事



■樺澤会員研修委員

本年度は町田委員長、山本副委員長、樺澤委員の3人で務めて参りますのでよろしくお願いします。
活動方針及び事業計画については、近く発行されますクラブ概況をご参照下さい。本年度は、皆様とともにロータリーの歴史を学び、或いは、ロータリーの歴史をおさらいし、このロータリーの歴史を通して、ロータリーの目的、奉仕活動等をご理解して戴きたいと考えております。ロータリーは1906年にポールハリスなどによって設立され、このロータリーの100年余の間にロータリーの親睦と奉仕活動は大きく発展進化し、このロータリーの歴史を知ることにより、ロータリーの素晴らしさをご理解戴けるものと思います。クラブ概況に掲載されています定款をご覧になれば、ロータリーの友の購読は義務として規定されております。そして、この購読とは、書物を読み、その意味を解き明かすことであり、ロータリーの友には、ロータリーの歴史、目的、奉仕活動等が掲載されており、このロータリーの友の記事を毎月ご紹介することにより、是非皆様に購読していただき、ロータリーの素晴らしさをご理解戴きたいと考えております。
また、炉辺会合など可能な限りあらゆる機会を戴いて、皆様に継続的にロータリーのいろいろな情報を提供し、皆様の研修の機会が得られるように努めて参りたいと考えております。そして、皆様にロータリーの真髄をご理解戴き、ロータリークラブを人生の最後までの住処であると思われますことを期待して情報提供に努めてまいりたいと考えております。また、ロータリー理解月間、雑誌月間などの機会に、クラブ細則にも、会員研修委員会の役割として規定されているように、ロータリアンでない講演者に雑誌を贈呈し、或いは、図書館、病院、学校、その他図書閲覧室のために特別購読を取り計らい、ロータリーの会員以外の皆様にもロータリーをご理解いただけるように努めてまいりたいと存じます。

■當麻職業奉仕委員長

職業奉仕とはロータリーの第2奉仕部門であります。
シェルドンが1902年に自らが設立したシェルドン・ビジネススクールで、20世紀の経営学の基本理念として教えていた考え方をそっくりそのままロータリーの奉仕理念として受け入れた独自の思考です。そしてロータリーが長きにわたり取り組んできた「五大奉仕部門」の第二部門、職業奉仕の原動力を生み出しています。
職業奉仕を通じて、ロータリアンはすべての取引における高い倫理基準を守り、これを推進し、あらゆる有用な仕事の価値を認め、自己の職業上の専門知識や技能を社会の問題やニーズに役立てるよう期待されています。職業奉仕を推進する責務は、ロータリー・クラブとクラブ会員の両方にあります。又ロータリアンは、これまで長い間、職業奉仕への取り組みの一環として高い倫理基準の実践を推進してきました。その中で生まれたのが、「四つのテスト」と「ロータリアンの職業宣言」の2つであり、職場や私生活のあらゆる場面で論理的行動を実践する為の指針とします。
事業計画については、近く発行されますクラブ概況をご参照下さい。

■田中社会奉仕委員長

◆活動方針
ロータリアンとして、しっかりとした職業経営に励んだ上でロータリークラブの原点であります「超我の奉仕」としての社会奉仕活動、地域に恩返し、青少年の育成等に他委員会の皆様と力を合わせ、日々新たな気持ちで取り組んでいきたいと思います。
◆事業計画
産業祭への参加、ＦＲＣの活動として4クラブ合同での空堀川清掃活動を大成功に終わらせます。また、職場体験、新年の東村山市市民駅伝大会への参加、及び中学生の選手への支援、秋の市民大運動会、秋の東村山市13町対抗ゴルフ大会でロータリー活動のアピールを行います。そして、入会時の感動を語り伝え、伝統の東村山ロータリークラブの一員として誇りを持ち、小町会長を支えます。委員として、東村山市議、東村山に人気があられる北久保副委員長、東村山を走りまわっていられる青年実業家中條委員、他全同志の皆様に応援して頂き、小町会長年度を盛り上げていきます。

サッカーのなでしこジャパンのように感動を与えられるよう団結力と笑顔で頑張りましょう。

■漆原ロータリー財団
委員長

◆活動方針
ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高め、財団の活動に対する理解を深め、ロータリーの公共のイメージを高める。

◆事業計画
・「毎年あなたも100ドルを」の推進計画支援
・地域社会の人々も募金活動や寄付を行っていると思われるので、市民産業祭等を活用し、クラブやロータリー財団への支援を呼びかける。

■野崎米山奨学会委員長

米山奨学委員会は、副委員長に目時パストガバナー、熊木会員と3名で構成されています。特に目時パストガバナーは米山に対して造詣も深く御指導頂くことも多いと存じます。
米山奨学会の目的は、将来日本と世界を結ぶ「架け橋」として、国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することにあります。このことによって、ロータリーの目指す「平和と国際理解」を推進させようとするものです。この基準で地区委員会は日本で今年度は800名2,580地区で41名の奨学生の面倒を見ています。我クラブでスポンサーしている韓国からの奨学生　朴動造君をクラブで行う各種行事に参加してもらい、又例会に出席する度に会員の皆様には声をかけて頂き、ロータリーの奉仕の心を学んでもらいます。奨学生を支える原資は財団の基金で、特別寄付・個人寄付でありその制度を維持するため、改めて会員の皆様にお願い致しますので宜しくお願い申し上げます。

■村田新世代奉仕委員長

◆活動方針
本年度より、新世代奉仕が五大奉仕として取り入れられました。本年度は、東村山市内の各中学生を対象に、青少年のスポーツ活動を通した健全育成を、45周年実行委員長と共に企画・提案を行う。
◆事業計画
(1)地域社会を支えていく、青少年を対象とした各団体に、スポーツを通して積極的に活動を支援して行く。
(2)東村山青少年対策地区連絡協議会を通じて、中学生クイズ大会の支援活動をする。

■樺澤青少年交換委員長

本年度は、私樺澤と金子副委員長及び五十嵐委員との3人で青少年交換委員会の委員を務めて参ります。

「なでしこジャパン」の選手の皆さんではありませんが、小さな娘さんが、ヨーロッパ、南米、東南アジアなど世界各国に「平和の親善大使」として派遣されて行くのをみて、大丈夫なのかなと心配しました。大和撫子は一年後にはたくましく元気で「平和の親善大使」の役割を果たして帰国されるのをみて、ロータリーの青少年交換はすばらしい奉仕活動と思いました。勿論、女性だけではなく、男性も派遣され、受け入れられますが、最近は派遣も、受け入れも男性が女性より少ないようです。
先般、野澤会員が青少年交換の意義と役割という卓話をされましたが、そのお話の中で、「青少年交換はロータリーの歴史の中で最も成果をあげているものの一つ」といわれ、当2,580地区においても50年以上の歴史をもち、500人を超える高校生を海外に派遣し、また、ほぼ同数の高校生を受け入れて参りましたことはご承知のことと思います。いまさらここで、私が青少年交換の意義、役割を申し上げることもなく、皆様ご理解を戴いておることと思います。
残念ながら、本年度は交換学生の受入れ、派遣も予定されておりません。そこで、このすばらしいプログラムを継続していくには、会員のみならず、ご家族のご協力も欠かすことはできませんが、本年度はホストファミリーの経験のある会員などから、お話を伺い、会員の皆様に、数年後の交換学生の受入れについての課題についてお話戴き、各会員から知恵を戴き、当クラブとして各会員が協力して受け入れられる態勢が整えられるように、第一歩を踏み出したいと思います。
なお、活動方針及び事業計画はクラブ概況をご参照下さい。

■野澤創立45周年実行委員長

基本的な考え方
◆会長意向
周年の間の周年なので規模は出来るだけ小さくする。
青少年に夢と希望を、特に中学生対象の社会事業を検討したい。
◆日程(式典)
2012(平成24)年2月23日(木)とする
ロータリーの創立記念日が例会日となったため
◆組織づくり
会員の意識の高揚と対外的奉仕・ＰＲも含め全会員にて実行委員会を組織して臨む
◆記念事業
四大奉仕の仲間入りをした新世代奉仕とも連携し、小さくても成果の上がる事業を目指したい。

■点鐘：小町会長